



もつと信頼してもらええる 萬運輸へ

【神奈川】萬運輸（東海林憲彦社長、横浜市鶴見区）は11日、創業64周年・創立61周年記念式典を開催した。東海林社長はあいさつの中で、顧客との関係構築の歴史やリーマン・ショック、東日本大震災、コロナ禍による困難など、これまでの同社の歩みを振り返った。

前期については荷動きの回復のほか、運賃交渉や効率化を進めた

萬運輸 創立記念式典を開催

ことにより、回復基調となったものの、働き方改革へ対応するための人材の確保など、依然として課題があるとした。

同社長は「皆さんがいるから苦境も乗り越えることができた」と従業員へ感謝を伝えた。

その上で、「当社に関わっているすべての人にもつと信頼してもらええる萬運輸になって、ますます活躍して

もらえることを期待している」と述べ、「安全と品質、最高のサービス、お客様が萬運輸と付き合っって良かったと思える社会的ステータスを提供できるように頑張っていきたいと思います」と呼びかけた。

式典では各種の表彰が執り行われた。永年勤続表彰では、40年表彰を野澤靖隆氏、東海林敏一氏、30年表彰を大澤満氏、鈴木保之氏、20年表彰を渡部高博

氏、板橋秀行氏、渡辺哲也氏、10年表彰を新田正美氏が受賞。また、優秀な技能や資格を有する社員を表彰する三ツ星表彰制度表彰では、三ツ星表彰を阿部剛氏、二ツ星表彰を佐藤雄樹氏、一ツ星表彰を増田貴文氏、永島栄和氏、三浦雅之氏、中山信弘氏が受賞した。

安全標語社内コンクールの結果を発表。最優秀作品賞には井ノ川小春さん（横浜営業所）の作品「ゆずり合い、心の気持ち ゆとりから」が選ばれた。

（田川侑史）